



公益社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知

NEWSLETTER



スペシャルオリンピックスは知的発達障害のある方のスポーツを応援します。

につぼんど真中祭り『☆輝けスペシャル隊☆』参加報告～ 初参加：音（おと）賞受賞

につぼんど真中まつりとは：日本のど真ん中、真夏の名古屋を舞台に繰り広げる日本最大級の踊りの祭典、につぼんど真中祭り（通称：どまつり）。国内外から集結する約 200 チーム 23,000 人が地域色豊かな踊りを披露する、誰でも参加できる市民参加型の新しいスタイルのお祭りです。

☆「どまつり」に出ました。3 月 14 日からダンス教室の先生と一緒に踊りの練習をしました。南養護学校の体育館で何回も練習を頑張りました。サマーキャンプでも練習をしました。練習をすると汗がたくさん出ました。そして、8 月 25 日と 26 日はどまつり大会のステージでたくさん踊りました。とても気持ちよくなりました。（アスリート 大塚 奈緒）

☆昨年の夏、久しぶりに小学校の友人 NS さんとお食事をしました。その時「スペシャルオリンピックス」の存在を知り私でお役にたつことがあれば、と手を挙げた次第です。どうせやるなら目標持ってやろうかと言うことで、どまつりに参加することになり月 2 回の練習を始めたのが今年の 3 月！月 2 回の練習、しかも全員が揃ったのが「どまつり」当日となんとも他のチームが聞いたら怒りそうな「輝けスペシャル隊」。音賞というご褒美まで載ってしまいました。練習の回数、時間より、一人一人のやる気と熱意が今回の結果に繋がったのだと思います。そんなに顔を出さなくてもいいお日様を少しだけ恨みながら、晴天真っ只中、アスリートのメンバーはもとより、保護者の皆様、八塚さんはじめ事務局の皆様、ボランティアの皆様、ダンススクールのメンバー、応援をして下さった皆様の力が、回数をおうごとに、1 つになってゆくのを手に取るように感じ、疲れより先に気分が舞い上がり、これが真実の「舞い」である事を実感しました。2012 年の 1 度しかない夏のい〜い経験でした。本当にお疲れ様でした。

（ダンススクール 三林さとみ先生）



☆私は最初先生にさそってもらい、ど祭りをやらせていただけることになりました。練習 1 回目の時に私よりアスリートの方が年上だったのでびっくりしてどう接すればいいかわからなかったけど、一緒に練習をしていくうちに接し方がわかってきて仲良くなりました。衣しようや鳴子がきた時はすごくドキドキしました。もう少しで大きなステージの上で踊れると思うと、やっぱり心臓がドキドキしました。そして、最後の練習が終わった後にみんなで「がんばるぞー！！おー！！」とやって気合いを入れました。

一番はじめのステージは暑さを忘れるくらい緊張しました。屋外で踊るのは久しぶりでした。2 日目の名古屋駅前 JR タワーズガーデン会場では、色々なチームの踊りがみられました。中には北海道からきたチーム、私たちと同じ瑞穂区からきたチームいろいろなチームの踊りが見られて勉強になりました。みんなで心をつにして踊っていて、とても笑顔になり、とても楽しかったです。最高の思い出になりました。また、来年もやりたいです。

（ダンススクール生徒 本村恭子）

続き：にっぽんど真中祭り『☆輝けスペシャル隊☆』参加報告～ 初参加一音賞受賞



☆ 楽しいことが大好きな私は、軽い気持ちでダンスプログラムにボランティアで参加しました。アスリートたちと一緒に活動するのは、初めてですしダンスを踊るのも初めてで不安もありましたが、何とかなるさと3月から練習に参加しました。驚いたのは、アスリートやファミリーの覚への早さと体力です。ボランティアなのに、反対に励まされた感じです。また、ダンスの先生の暖かく厳しい指導にも感動しました。長いと思われた練習もあっという間に本番を迎え、暑い中ではありましたが、みんなの心が一つになりとても充実感を味わえました。アスリートもファミリーもボランティアも垣根がない貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。

(ボランティア 大須賀 恵子)



第1回ボランティア研修会&交流会報告～有意義な時間を過ごしました！

《ボランティア研修会》 9月1日(土)、日本特殊陶業市民会館にて、2012年度ボランティア研修会が開催されました。本年は、鈴木盈宏さんをお迎えして、「ボランティアが出来るって幸せ！」と題して、お話いただきました。鈴木さんのお話は、参加者の皆さんの心を揺り動かすような、まだまだ時間が有ったら聞いていたいお話しで、大変有意義な時間でした。ボランティアの皆さんにとって、今後の活動のヒントになったことでしょう。来年も、ボランティア研修会開催を予定しています。是非、皆さんご参加ください。最後になりましたが、貴重なお話しをいただきました、鈴木さんに感謝申し上げます。有り難うございました。

(ボランティア委員長 八塚 奈保子)



ボランティア研修会風景1



鈴木盈宏講師



ボランティア研修会風景2

《ボランティア交流会》 9月1日(土)2012年度ボランティア交流会が開催されました。第一部は、ボウリング大会、第二部は、懇親会でした。参加者の皆さんは、普段はスポーツプログラムのコーチ、又は、イベントのボランティア、事務局でのボランティアでの活動をされていて、SOでの活動暦も年齢も、それぞれで初めて顔を合わせたという方も少なくない方々でした。しかし、同じ使命、目的で活動しているので、すぐに、意気投合して、短い時間でしたが大変楽しい時間を共有出来ました。また、有意義な時間でした。来年もボランティア交流会の企画をたてる予定です。是非、ご参加ください (ボランティア委員長 八塚 奈保子)。



ボウリング大会1

ボウリング大会2



懇親会

SON ヤングアスリート・トレーナー養成研修会参加報告～於：小田原市川東タウンセンター

ヤングアスリートプログラムというのは、2歳～7歳の知的障害のある子どもたちのためのプログラムです。ヤングアスリートプログラムの導入にあたり、国内での活動に寄与するトレーナーを育成する。また、対象年齢のアスリートと共にデモンストレーションを行うことにより、本プログラムに対する理解を深め、国内での普及を促進することを目的としています。

11日はアジアでのヤングアスリートプログラムの歴史や現状を聞き、日本とのギャップを感じました。その中でも2歳～7歳の子供達が外へ出る機会や社会とつながる機会が少ないことに驚きました。12日は前日に行った研修をもとに15のプログラムを15人のコーチが1つつつ担当して小さな小さなアスリートに『FAN!!』をモットーに大量の汗を流しながら実践しました。愛知では、すでに行われているヤングアスリートプログラムですが、サイモン氏の話聞き、実践を通して今まで行ってきたプログラムの良い点・改善すべき点を学ぶことが出来ました。

愛知での最大の課題はヤングアスリートプログラムを知ってもらい、小さなアスリートを集めること！それには皆さんの協力が必要です。皆さんの近くにいる小さなアスリートに声をかけてみて下さい。

最後に今回このような機会を与えて下さった全ての皆さま。ありがとうございました。(小尾 絵美子)



講師：サイモン・コー氏



プログラム風景1



プログラム風景2

8月11日、12日の研修に参加させていただきました。ヤングアスリートプログラムが上海WGでデモンストレーションを実施した頃から始まっていたとは知りませんでした。愛知でもキダーフィットネスとしてプログラムがありますが、アスリートが集まらないのが現状です。研修会を通してヤングアスリートプログラムの効果や期待など改めて知ることができました。そのため、まずはヤングアスリートプログラムの広報活動・参加方法などSON愛知としての課題が見えてきたと思います。定着するには時間がかかることかもしれませんが、課題を達成できるよう今後取り組んでいきたいと思っています。

今回は貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。(山下 咲紀)

名古屋千種ロータリークラブ卓話報告～テーマ：輝くアスリート

8月21日名古屋東急ホテルにて村橋理事長、八塚ボランティア委員長と同行して名古屋千種ロータリークラブ訪問をいたしました。はじめに村橋理事長の挨拶の後、八塚ボランティア委員長の「輝くアスリート」と題しまして卓話をいたしました。多くの皆さんがSON・愛知の活動に興味をもたれて今後ともご支援をいただければと思っております。(文責：財務 中村公彦)



お知らせ

アルバム公開します。下記 URL にアクセスし、ダウンロードまたは、プリント（有料）をしてください。10月末まで公開します。

<http://00.ips.fdinet.fujifilm.co.jp/9993060346/SONAich2>

Pass:SONAich2

新入会員 ありがとうございます！ (敬称略)

2012 年 9 月 12 日現在

正会員 (個人) : 瀧上 道代

賛助会員 (個人) : 田中 里志、田中 寛大、中村 隆司、中村 優希、瀧上 雅恵、森川 里砂、森川 潤
小倉 紀美、小倉 優太、平嶋 仁美、平嶋 祥英、井本 朋子、井本 雄太

ご協力ありがとうございます！ (順不同)

2012 年 9 月 12 日現在

日付	名称/連絡先	内容
8月22日	名古屋千種ロータリークラブ様	寄付金
8月23日	匿名	飲料・果物
8月23日	匿名	ペットボトル100本
8月24日	岡本寛子様	どまつり
8月29日	富士ゼロックス端数倶楽部様	寄付金
8月29日	富士ゼロックス株式会社様	寄付金

SON・愛知 運営委員会報告 (8月度)

1. 広報委員会 (藤田委員長) ①ニュースレター7月号発行 (7月25日) 通算150号 ②WEBページメンテナンス (活動スケジュールに、イベント、会議、研修会等を追加) ③広報委員会開催 (活動内容について検討) ④東海北信越ブロック認定コーチ研修会&交流会 (7月28日) 出席 ⑤東海北信越ブロックトレーナー連絡協議会 (7月29日) 出席 ※ソフトウェア購入予定。
2. ファミリー委員会 (伊藤委員長) ①堀田まつり (10月6日、7日開催) について※10月4日 (木) 10時~値付け作業予定。
3. 財務委員会 (欠席)
4. SP委員会 (松田副・新実副委員長) ①SON東海北信越ブロック認定コーチ研修会報告 (7/28) ※約60名参加 ②SONトレーナー連絡協議会報告 (7/29) ③サマースポーツキャンプ報告 ④SONヤングアスリートトレーナー研修会報告 (8/11-12、資料) ※山下咲紀さん小尾絵美子さん2名参加 ⑤第6回地区大会準備状況、他地区参加予定 ※静岡、三重、富山、石川、参加予定
5. ボランティア委員会 (八塚委員長) ①名古屋中学校訪問 7月20日 (金) 名古屋中学校1年生ボランティア体験受け入れについて。9月8日 (土) バスケットボールプログラムにて受け入れ。名古屋高校体育館にて実施。担当:名古屋中学校・吉岡先生、S.O. 八塚、窪田にて。 ※9月8日 (土) 午前中ガイダンス 午後バスケットプログラム予定 ②大学生アンケート 北海道教育大学函館校の教授、学生より大学生へのアンケート協力依頼。愛知の大学生17名へ依頼。事務局にてまとめて提出。*8月23日アンケートを教育大に返送した。 ③愛フェス展示用パネル、日本より借りる。愛知の広報用パネルがあると良い? NPO部会事情により欠席。 ④ボランティア研修会 9月1日 (土) 10時開始 ⑤ボランティア交流会 9月1日 (土) 16時予定 ⑥愛知地区大会 (11月18日実施) ボランティア募集→NL9月号にて募集、各大学への協力依頼 (再度)、ジョギングフェスティバルとの兼合い 豊田市への依頼、近郊のボランティアセンター、トヨタグループへの依頼。
6. 事務局 (近藤専務理事) ①大会等帯同コーチの旅費交通費および宿泊費について (資料) ②SON主催第2回事務局運営研修会 (神奈川県障害者スポーツ文化センター) 開催9月30日 (日) 参加 ③2012年SO冬季世界大会応援ツアーのSON推薦会社パンフレット (グロリアスツアーズ、テクニカルワールド) ④2013年予算編成について、9月13日の理事会で予算方針決定、9月24日運営委員会提示、10月17日までに事務局へ予算提出、10月24日運営委員会で検討、11月21日 (水) 日予算決定、12月13日理事会で承認 ※第6回SONローカルトレーナーセミナー開催10月6日 (土) から8日 (月)

※このニュースレターの印刷は、
富士ゼロックス愛知株式会社 ザ・ハートフルクラブ (社会貢献活動) 様にご協力いただいております。



できる人が、
できる時に、
できることを
実施する

富士ゼロックス愛知は、
この言葉をコンセプトに社会貢献に取り組んでおります。

富士ゼロックス愛知株式会社 社会貢献活動
<http://www.fujixerox.co.jp/acx/company/hinshitsu.html>